

蒜山ジャージー牛乳を100%使用した こだわりの乳製品の開発及び販路開拓



Hiruzen jya-ji nyuseihin
Hiruzen jya-ji gyunyū

蒜山三座と呼ばれる山々の南部に広がる蒜山高原は、牧歌的な高原風景を楽しめる人気のスポットだ。蒜山高原の広大な原野を活かして酪農を営む蒜山酪農農業協同組合は、昭和29年からジャージー牛を導入。ジャージー牛乳をはじめとする乳製品の製造・販売を行っている。

「蒜山高原はジャージー牛の飼育頭



代表理事組合長 真田 善弘

略歴／昭和22年生まれ。同41年蒜山高等学校卒業、就農。平成9年4月末から同18年6月28日まで蒜山酪農農業協同組合副組合長を務め、同18年6月30日組合長就任。

内のイベントに出展したところ、試食した方からの反応もとても良く、大きな手応えを感じたそう。

『蒜山』ブランドの確立を目指して

今後の目標は販路の拡大である。「ジャージー牛乳や乳製品は私たちの地域の資源である」という感覚はずっと持っていました。でも、今回認定を受けて改めて、地元以外の方からの評価は、内部の人だけではわからないものなのだと痛感しています。外部の意見を聞く機会を得たことで、自分たちの製品の長所や短所に気づき、『どうすればたくさんの方に支持される製品になるのか』という方向性が見えてくるようになったのです。これからはアドバイスやノウハウをもらいながら、おいしくて安全な健康食品『蒜山ジャージー牛の乳製品』を一人でも多くの方にPRしていきたいですね。そして、飼料からこだわった原料の安全性、おいしさがポイントの『蒜山』ブランドを確立したいと考えています。

Information



蒜山地域の広大な原野を活用した酪農は、昭和29年からジャージー牛が導入され、当組合では独自のジャージー牛乳処理工場の設置により、製造から販売までを行ってきた。本事業では、蒜山ジャージー牛乳のおいしさを追求した、健康食品としての優位性に特化した商品開発を行う。栄養価の高さや安全性を積極的にPRすることにより更なるブランド化を図り、販路開拓を目指す。

事業概要

蒜山ジャージーならではの味に一新

しかし、近年、ジャージー牛の乳製品の売上が低迷していたという。「希少性のあるジャージーという

数日本一を誇ります。ジャージー牛の放牧は、蒜山を象徴する光景です」と蒜山酪農農業協同組合の真田善弘組合長。同組合では、蒜山の雄大な自然を楽しめる『ひるぜんジャージーランド』を運営。ジャージー牛乳や乳製品などの自慢の味を観光客に楽しんでもらっているそう。

「独自のジャージー牛乳処理工場を設置し、ジャージー牛の良さを活かした乳製品を提供しています。添加物を使わないのもこだわり。『ジャージー牛ならではの濃厚なコクが感じられる』と好評なんですよ」

ことである程度の販売も可能でしたが、ジャージーの産地が増えたこともあり、販売が落ち込んだのです。挽回するには製品開発は避けて通れないと判断。ジャージーのよさを引き出し、より消費者に好まれる新製品を作ろうと考えたのです。NON・GMOの穀物を主な飼料にした原料乳から始まり、牛乳、従来にはない手法を使ったヨーグルト、アイスクリームの開発に着手。

さらに生クリームを加えて味と食感を追求した結果、軽やかな風味を実現できたのです。ジャージーの特徴を活かした高級感のあるヨーグルトという意味を込めて「贅沢ヨーグルト」と命名。さらに認定を機に、販売やパッケージデザイン、PRに関して専門家からたくさんの方のアドバイスを受けた。「これまでは子どもから年配の方まで皆さんに好まれる製品でした。しかし今の時代はオールマイティなものを受けにくい。そこで、今回は『贅沢』というイメージに特化し、女性やグルメ志向の方をターゲットに、容器もデザインを一新しました。容器の材質も紙からプラスチックへ。そういったノウハウやアイデアをもらったのが、認定のメリットのひとつですね」

売れる商品づくり

【競争力】ジャージー乳自体の栄養価の高さNON・GMOの穀物を主とした飼料による原料乳生産における安全性の高さ生乳生産から最終製品までを一貫生産することによる鮮度の高さやトレーサビリティの確保

【市場性】食の安心・安全の意識の高まりや健康志向によりヨーグルトや高級アイスクリーム市場は今後も伸びが期待できる。

【販路】安全・安心にこだわった健康志向層やグルメ層を主たるターゲットとして販売チャネルの見直し・拡大を実現する。

地域資源における関係事業者との連携

乳質向上のために、次のような取り組みを行っている。

- 1 組合独自の乳質基準の設定。
- 2 家畜保健衛生所、農業普及指導センター等関係機関協議会による乳質改善。
- 3 年3回全組合員（搾乳農家）を対象とする巡回調査の実施。

蒜山酪農農業協同組合

所在地 ●岡山県真庭市蒜山中福田 958
TEL ●0867-66-3645
URL ●http://www.hiruraku.com
設立 ●昭和31年9月5日
資本金 ●2,711万円
従業員数 ●110人

●会社事業内容
乳製品の製造・販売。広大な原野を活用した蒜山地域で育てられたジャージー牛の牛乳を使用した乳製品の開発に取り組む。その高い栄養価と安全性をPRし、蒜山ジャージー牛乳のブランド化を図る。

【活用する資源】
蒜山ジャージー乳製品
蒜山ジャージー牛乳
【地域】
岡山県真庭市
【認定日】
平成19年12月7日
【認定行政庁】
経済産業省、農林水産省



岡山県